

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人の運営理念・行動指針を基本にホーム独自に目標をもつ。	法人の理念を基に職員や入居者様が施設名でもある「たのしい」と思える施設を目指す。	職員から笑顔やコミュニケーションをとり、入居者様に笑顔になっていただくと共に、各入居者様に合わせたレクリエーションを行う事で、楽しく過ごしてもらえよう努める。	12ヶ月
2	35	災害時の対応。地域と連携して協力体制の構築。	緊急時に協力が得やすいよう普段から交流の機会をもつ。	職員と入居者様が散歩の時に挨拶をしたり、地域の交流、スーパーや商店街など利用する事でつながりを構築していく。	12ヶ月
3	40	食事が楽しむ事ができる支援	食事の準備や盛り付けなどを共に行う事で役割をもって日常を過ごしてもらおう。	職員が目の前で調理する事で食事の意欲などを感じてもらったり、月に1回郷土料理を開催する事で普段とは違う食事を楽しめる機会を作る。その他にも外食の機会を設け、普段食べる事のできないものを提供する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。